

## 岩手の若者部会におけるこれまでの議論内容を含めた取組方向

### 《議論テーマ》

テーマ 1 : 新たな働き方

テーマ 2 : 若者の定着

テーマ 3 : 岩手のPR方法

### テーマ 1 : 新たな働き方

#### 望ましい姿

- ・ 「Wワーク（副業を持つこと）」や「フリーランス（会社勤めではなく個人で仕事をする）」など、岩手で多様な働き方ができる。
- ・ 子育て中の人も、意欲をもって、働くことができる。

#### 現状・課題

- ・ 岩手で活動や仕事をしたいと考える人が少ない。
- ・ 共働きで子育てをする家庭の負担が大きい。

#### 取り組むべき内容

- ・ 新たな働き方の実現のため、経験者による支援等のサポート体制を整備
- ・ 多様な働き方の推進のため、企業経営者の意識改革を推進
- ・ 仕事と子育ての両立のため、子育てに要する負担軽減策を推進
- ・ 育児しながらの労働を容易にするため、保育園の充実や事業所内への育児スペース設置を支援

#### 関連する政策分野

健康・余暇、家族・子育て、仕事・収入  
(関連ワード：福祉、子育て、地域産業、起業、雇用)

### テーマ 2 : 若者の定着

#### 望ましい姿

- ・ 県外で経験を積んでから、就職などを契機に岩手に戻ることができる。
- ・ 岩手で育った多くの若者が県内に就職し、社会減に歯止めがかかっている。
- ・ 岩手ならではの若者の暮らしが実現できる。

#### 現状・課題

- ・ 若者が岩手・地元や地元企業のことをあまり知らないことから、若者の県内就職によるUターンが十分ではない。
- ・ 県内外の若者と行政の関わりが薄い。

#### 取り組むべき内容

- ・ 若者の岩手へのUターンを促すため、幼稚園や小学校の時期から、岩手に関する教育を実施するとともに、進学・就職前の生徒・学生に対して、県内の産業や企業を知る機会を提供
- ・ 若者が岩手に関心を持つため、若者による地域課題解決型のプロジェクトを実施
- ・ 県外に転出しても岩手の情報の享受を可能とするため、データベースの構築により情報を発信

#### 関連する政策分野

教育、居住環境・コミュニティ、仕事・収入、歴史・文化、社会基盤  
(関連ワード：学校教育、人づくり、協働、コミュニティ、移住定住、地域づくり、起業、雇用、伝統文化、情報)

### テーマ 3 : 岩手のPR方法

#### 望ましい姿

- ・ 心温まる方法と斬新な方法により、様々な方に訴えかけるPRをしている。
- ・ 押しつけと感ぜせず、若者にも響くPRをしている。
- ・ 岩手のエッセンスを踏まえた建物、景色、考え方を、良いものは残しながら、現代に即する形に再生（リノベーション）した岩手をPRしている。

#### 現状・課題

- ・ PRの受け手に合わせた情報発信ができていない。
- ・ 若者の現状が把握できていない部分があり、若者に響くPRにつながっていない。
- ・ 岩手県においても、日本各地で見られる、よくある景色やよくある郊外地域が増えてきている。

#### 取り組むべき内容

- ・ 効果的なPRを行うため、市町村や各種団体等と役割分担の上、ターゲットを明確化
- ・ 若者を含めて、確実なPR効果の波及を図るため、効果的な情報発信方法、情報発信媒体を検討
- ・ インパクトのあるPRとするため、他県とは異なる、岩手ならではのPRを実施

#### 関連する政策分野

居住環境・コミュニティ、仕事・収入、社会基盤  
(関連ワード：協働、コミュニティ、移住定住、地域づくり、地域産業、観光産業、情報)